

報道関係 各位

2019年10月2日
公益財団法人日本デザイン振興会

グッドデザイン賞、グッドデザイン・ベスト100、ロングライフデザイン賞が決定 2019年度グッドデザイン賞の受賞結果を発表 令和初の受賞数は、過去最多の1,420件

GOOD DESIGN AWARD 2019

公益財団法人日本デザイン振興会(会長:川上元美、所在地:東京都港区)は、主催事業であるグッドデザイン賞の2019年度受賞結果を10月2日(水)に発表しました。

2019年度グッドデザイン賞は、4月3日に応募受付を開始し、4,772件の応募を対象に審査を実施した結果、過去最多の全1,420件の受賞が決定しました。

本日発表した受賞対象には、独自性、提案性、審美性、完成度などの面において、特に優れた対象であり、これからのモデルとなるデザインとして位置づけられる「グッドデザイン・ベスト100」の100件が含まれています。この中から、今後さらに審査を実施して、「グッドデザイン大賞」などの特別賞が決定する予定です。また、長年にわたって人々から支持され続けてきた商品などのデザインに贈られる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」受賞15件も発表しました。

2019年度グッドデザイン・ベスト100の一例



西武鉄道特急車両[Laview]



銀座ソニーパーク



キャンピングオフィス



レンズ交換式ミラーレスカメラ
[SIGMA fp]

2019年度グッドデザイン賞受賞結果

(カッコ内:対前年比)

受賞件数:1,420件(+67件) 受賞企業数:940社(-5社) 審査対象数:4,772件(-17件)

上記のグッドデザイン賞受賞結果には、東日本大震災の復興支援策として2011年度から実施している特例措置での受賞24件、海外デザイン賞との連携に基づく受賞37件が含まれます。

2019年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞受賞結果

受賞件数:15件 受賞企業数:15社 審査対象数:123件

「グッドデザイン大賞」など特別賞を10月31日に発表予定

特別賞にあたる「グッドデザイン大賞」「グッドデザイン金賞」「グッドフォーカス賞」が、本日発表の「グッドデザイン・ベスト100」の中から、審査を実施して決定されます。この審査は10月9日(水)に、受賞デザイナーによるプレゼンテーション(公開)と審査委員による協議(非公開)を実施します。なおグッドデザイン大賞は、さらに10月31日(木)に審査委員と今年度のグッドデザイン賞受賞者による投票を実施して1件が決定されます。これら特別賞各賞の結果は10月31日に発表します。

2019 年度の受賞結果について、柴田文江審査委員長と齋藤精一審査副委員長は、いまの時代と社会に存在するデザインとして、どのような時代感覚と課題意識を伴っているか、これから先の暮らしや産業や社会のあり方に影響を及ぼす規範性が認められるかを、審査委員がつねに議論しながら導き出されたとして、今回の受賞を契機に人々の共感と支持を招いていくことを期待したいと述べています。



審査委員長: 柴田文江

プロダクトデザイナー
有限会社デザインスタジオエス
代表



審査副委員長: 齋藤精一

クリエイティブ/テクニカルディ
レクター
株式会社ライゾマティクス
代表取締役社長

受賞デザインの展示を本日から開催

本日発表のグッドデザイン賞受賞対象は、10月31日(木)から東京ミッドタウンで開催する受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2019」で全件が紹介される予定のほか、本日10月2日(水)から東京ミッドタウン・デザインハブで開催中の「私の選んだ一品」展で、今年度の審査委員 92 名の選んだ受賞作としても、一部が紹介されています。

・GOOD DESIGN EXHIBITION 2019

受賞デザイン全件を東京ミッドタウン(六本木)で紹介。

「グッドデザイン・ベスト 100」の特別展示や会期中限定の受賞商品のショップなどを開催します。

会 期: 10月31日(木)～11月4日(月/休)

会 場: 東京ミッドタウン(東京都港区赤坂 9)

・私の選んだ一品

今年度グッドデザイン賞審査委員 92 名が選んだ、お気に入りの受賞デザインを紹介します。

会 期: 10月2日(水)～10月25日(金) ※停電のため10月6日(日)のみ休館

会 場: 東京ミッドタウン・デザインハブ(東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー5 階)

入場無料



**GOOD
DESIGN**

参考/グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は 1957 年に創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの取り組みです。

グッドデザイン賞の特徴は、対象とするデザインの領域が商品、建築、ソフトウェア、システム、サービス、人による活動など、広範に及ぶことです。これは、私たちの暮らしを構成するさまざまなものごとは、それぞれに目的や作り手の思いをベースにしながら、目標の達成や課題の解決に向けてデザインされた結果である、という考えに基づいています。グッドデザイン賞はそのような考え方のもと、これまで 60 年間にわたって、デザインの可能性を切り拓き、デザインが活かされる領域を広げてきました。

グッドデザイン賞ホームページ www.g-mark.org

本件への報道関係者のお問い合わせ: 株式会社オズマピーアール 担当: 酒井、角田、新井、鈴木

Tel: 03-4531-0214

080-5896-6041(酒井携帯)/070-4540-7071(角田携帯)/080-5896-5931(新井携帯)/080-5896-5923(鈴木携帯)

E-mail: jdp@ozma.co.jp

一般からのお問い合わせ: 公益財団法人日本デザイン振興会

Tel: 03-6743-3776 E-mail: info@g-mark.org

本日の発表内容に関する詳細情報・ビジュアルなどのデータについて

本日発表の2019年度グッドデザイン賞受賞対象に関する詳しい情報は、グッドデザイン賞のホームページで閲覧ができます。

www.g-mark.org

<都道府県ごとの受賞対象の検索方法>

グッドデザイン賞ホームページ/トップ

「受賞対象一覧」

「詳細検索を表示」

「受賞年度」2019年度から2019年度までに設定

「国籍」日本を選択 → 「所在地」任意の都道府県名を選択

<各種ダウンロードサービス>

公益財団法人日本デザイン振興会のホームページでは、

「グッドデザイン・ベスト100」「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」のビジュアルデータと、本日発表のリリース資料がダウンロードできます。

<https://www.jidp.or.jp/ja/press>